

目的主導の旅 ～ 導入

人生および教会に関する「5つの目的」をめぐるのは、長年にわたって多くの教えがなされてきました。これらの教えは、まずリック牧師とサドルバック教会のチームによるビジョンと教えの中から生まれ、その後「目的主導のパラダイム」を取り入れて成功した世界中の諸教会の経験と共に深められていきました。興味深いことに、その歴史を見ると、さまざまな人々との「対話」が重要な役割を果たしてきたことがわかるのです。

- 最初の対話は、カリフォルニア州オレンジ郡のサドルバックバレーに住む人々との対話です。サドルバック教会は、この地域の人々との関わりの中から生まれました。
- 教会の急激な成長とともに、サドルバック教会の成長と健康の秘訣を知りたいと願う他教会の牧師たちが、私たちの教会を訪れるようになりました。1985年には、サドルバック教会の成長の原則をまとめた **The Purpose Driven Church** (邦訳『5つの目的が教会を動かす』いのちのことば社刊) が出版され、目的主導のパラダイムが広く認知されるようになりました。その後、これら他教会の牧師やリーダーたちとの対話から、一連の訓練やカリキュラムが生まれ、やがて **PD** ムーブメントとして世界中に広まり、50万人以上の教会リーダーたちが **PD** モデルを学ぶことになったのです。
- 2002年、リック牧師は「神の5つの目的」についてこれまでの説教の中で語ってきたことを、**The Purpose Driven Life** (邦訳『人生を導く5つの目的』PDJ刊) という1冊の本にまとめました。ベストセラーとなった本書の出版が、一般の人々との対話の始まりとなりました。リック牧師は、多様なメディアを通じて「神の目的」について語るようになり、世界経済フォーラムやタイム・グローバル・ヘルスサミットなどの公的な場でも影響力を持つようになりました。
- その後も対話の機会は増え続け、ピースプランやHIVエイズ・ミニストリーの創設とともに、**NGO**、企業、政府機関との関わりが増えるなど、その働きが拡大しています。

これらの対話の中から、さまざまなツールや訓練セミナーが開発され、世界中の諸教会の経験を通して、最も効果的な実践方法が確立していきました。

「目的主導の旅」は、「PURPOSE (目的)」から「PEACE (ピース)」に向かう旅です。本稿は、これまでのPDのビジョン、教え、ツールなどをひとまとめにして概観し、牧師やリーダーたちが、教会に仕えるという神の召しにさらに効果的に応答することができるように助けるためのものです。この試みは、「あなたがたは行って、すべての民をわたしの弟子にきなさい」と言われた主イエスのご命令に対する、共同の応答でもあるのです。

「目的主導の旅」は、一連のプロセスとして示されますが、実践面では循環的なプロセスをたどります。健康な教会は、常にキリストを知らない人々に手を差し伸べ、彼らを教会

の交わりに加え、キリストの弟子として育てていきます。弟子となった人々は教会に仕え、やがて教会の外にいる人々に手を差し伸べるようになります。すべては、神の栄光が世界中であがめられるようになるためです。これら一連のプロセスが効果的に循環するように、人々を励まし、建て上げ、養い育てるのが、健康な教会のリーダーの仕事です。

「目的主導の旅」は、私たちの人生と教会に対する「神の5つの目的」を実践するためのビジョン、戦略、スキル、ツールを整理して示そうとするものです。宣教の使命を効果的に果たしていくうえで最良の土台を提供してくれるのが「健康な教会」である、というのが私たちの確信です。さらに私たちは、「ピースプラン」（世界宣教戦略）を効果的に進めるうえで土台となるのが「目的主導のパラダイム」である、と信じています。本稿は、以下の4つのステージの最初の部分に該当します。

1. 「目的主導のパラダイム」のビジョンと各側面の概観
2. 「目的主導のパラダイム」を効果的に取り入れるための道筋
3. このプロセスを進めるうえで役に立つ教材やツールの一覧
4. この世界的なムーブメントにつながり、貢献するための機会

「目的主導の旅」は、目的主導の教会からピースプランに向かうためのガイドです。特徴は、これらのプロセスをできるだけ簡潔に示している点にあります。それは私たちが…

シンプルなものほど記憶に残りやすく、記憶に残るものは伝えやすい

と信じているからです。こうした理由から、この教材ではさまざまなシンボルを使ってPDのパラダイムを説明しています。この内容はもともと、一枚の紙ナプキンに書き込んだアイデアから生まれました。PDのパラダイムの全体像を租借して簡略化し、その基本的な思想を短い会話の中でも伝えられるようにしたものです。本セミナーの内容は2時間を超えますが、簡略化した「紙ナプキン版」は10-15分程度のものです。

本稿で取り上げたPDの各テーマは、それぞれがより詳細な内容を持っているため、今後さらに理解を深めてほしいと願っています。詳細は、www.pastors.comをご参照ください。

神は、この世界で実に驚くべき御業を行っておられ、その働きのために教会を用いておられます。ある人たちは、この世界的なうねりを「第2の宗教改革」と表現しました。最初の宗教改革が「信条」に関するものであったのに対して、現代の教会の改革が「行動」に関して進んでいるという意味で、多くの人たちが「第2の宗教改革」と呼んでいるのです。この流れを受けて、リック牧師は次のようなゴールを定めました。

- キリストに対する未信者の人たちの考え方を変えること
- 人生と教会に対する信者たちの考え方を変えること
- 説教に対する牧師たちの考え方を変えること
- この世界に対する教会の考え方を変えること
- 教会に対するこの世界の考え方を変えること

教会が聖霊の力によって、PDのビジョン、プロセス、ツールをこの世界で効果的に用いることができるように、本セミナーが助けになることを信じています。「目的主導の旅」をご一緒に旅しながら、共にこのエキサイティングな冒険を十分に味わえるようにと願っています。神は今、ご自分の教会が「神の目的」を再発見するように導いておられるのです。

主イエスは約束されました。「わたしはこの岩の上にわたしの教会を建て、陰府^{よみ}の力もこれに対抗できない」(マタイ 16:18)

神があなたに用意しておられる「目的主導の旅」はユニークなものです。それはあなただけの旅であり、あなたと同じ道をたどる人はほかにいません。すべての旅とその行程は、あなた自身がそうであるように、実に個人的なものです。リーダーであるあなたは、この旅を自分のおかれた状況に当てはめていかななくてはなりません。本セミナーの内容を取り入れるときには、自分の地域、教会、組織、人生についてよく考え、自分の状況に適切に当てはめていくことが必要です。

この教材は、何千という地域教会の牧師たちを対象に、世界各地で行われてきたセミナーで繰り返し用いられてきたもので、その有効性は実証済みです。本セミナーを教える労を採ってくださった講師の方々に心からの感謝を表したいと思います。彼らはキリストの教会を愛し、このメッセージを携えて全世界のほとんどすべての大陸に赴き、現地の牧師たちを励ましてこられた方々です。

特にこの場を借りて、次の方々に感謝の意を表すことをお許しいただきたいと思います。

デイブ・ホールデン (本セミナーの共著者、PD トレーニングの国際ディレクター)

アブラハム・ミュレンバーグ (ヨーロッパ地区パーパス&ピース・ディレクター)

デービッド・タムズ (ラテンアメリカ地区パーパス&ピース・ディレクター)

ナム・ジュン・リー (ピース・イニシアチブ・アソシエート)

本教材の内容は、何度も改訂を重ねてきましたが、まだまだ発展途上の段階にあります。あなたの感想、ご意見をお聞かせください。必要に応じて改訂を加えていきたいと思っています。みなさんに神の豊かな祝福があるように祈りつつ。

マーク・カーバー

サドルバック教会